

## 令和5年度第2回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日 時 令和5年9月26(火) 14:30～15:10
- 2 場 所 全農岡山県本部総合家畜市場会議室(真庭市草加部)
- 3 出席者 委員9名、アドバイザー5名、事務局:5名
- 4 協議事項

### (1) 直接検定終了牛の措置について (協議事項)

直接検定が終了した3頭の「去勢後肥育」について提案し、承認。

- ①「勝之国」号:期待育種価は高く、ゲノミック評価も皮下脂肪以外は高い。発育体積に優れるが、肩付きに難がある。
- ②「福姫華花」号:ゲノミック評価は6形質のバランスがとれており、脂質も高い。均称、発育、品位に優れるが、前肢つなぎ、肩後に難がある。
- ③「勝高水」号:ゲノミック評価は高いが、脂質は平均的で、発育、均称が惜しまれる。

### (2) 後代検定終了予定牛の措置について

(協議事項)

後代検定終了予定1頭「藤広花」号について、淘汰を提案し、承認。

- ・「藤広花」号:検定中11頭中9頭の枝肉成績が判明。肉量、肉質ともに平均的で、バラ厚及び歩留基準値では期待を下回る。「藤初花」と同じく父は「藤沢茂」で、母の系統も似通るため、検定成績で「藤初花」を下回る本牛は淘汰とする。

(報告事項)

後代検定中1頭「福乃茂」号について、進捗状況を報告。

- ・「福乃茂」号:検定中12頭中6頭終了。
- また、検定スケジュールについて説明。

以上